

平成29年度 7月定例会会議録

◎招集年月日 平成29年7月18日（火）

◎開催日時 平成29年7月27日（木） 午後3時～午後5時25分

◎場 所 伊那市役所 庁議室

◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員

◎欠席委員 なし

◎出席職員 北原教育長、大住教育次長、吉田学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、唐木指導主事、山崎教育総務係長

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 委員のひと言

- ・資料「伊那市小中学生の活躍」に基づき教育長発表

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
- ・委員長から、高遠高校振興会では、校長から卒業生の進路に関する資料が示された。伊那市及び上伊那地域に就職している卒業生が7割となっていることからわかるように、地域を支える大事な学校である。また、通学の北回り、南回りのバスを利用している生徒が約半数おり、バスが通っていないければ、これらの生徒が通えないという状況から、大変重要な施策となっているとの発言があった。

第2 報告事項

(1) 第7回中学生サミットについて

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・委員長から、前回の校長会で、長谷中の校長から中学生サミットに関わって、教頭の負担が大きいとの話があった。対応はしているか質問があり、指導主事より、教頭は、昨年の議会形式のイメージから、きちんと原稿を作らなくてはいけないという考えでいたが、そうでなく、子どもたちの自由な発想でその場で発表してもらうことが大事だということで進めている。ただ、教頭の思いからすると、「その場でしゃべれと言われても、子どもたちには難しいため、ある程度の原稿を持ってもらうことが大事」と考え、「要旨を簡単に書いてもらい進めている。」との説明があった。

(2) 伊那市学校給食食農体験事業「暮らしのなかの食」について

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・委員長から、作業部会で苦勞して年間計画の事例を作り、前回校長会でも配布した。学校では食農体験活動と教科が二極化しないようなカリキュラム作りはなされているか質問があり、指導主事より、現時点で、カリキュラム作りは把握をしていないとの説明があった。
- ・委員長から、活動と教科が二極化してしまうと、必ず疲れて、年が経つにしたがって衰退してしまう。再三二極化しないようお願いしてきており、最重要課題として、力点を添えてほしいとの指示があった。

(3) 主幹指導主事学校訪問計画について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・出席委員を調整

(4) 第5回千両千両井月さんまつりについて

(5) 平成29年度成人式について

(6) 平成29年度夏休みおいで塾等の事業計画について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長より、「子どもが集う公民館」を合言葉に、大事な活動として公民館の「おいで塾」に取り組んでいる。教育委員は、公民館をのぞいて、どんな活動をしているか見ておいてほしいとの発言があった。

(7) 第4回信州いなクロスカントリーレース・第7回伊那市トリムマラソン大会について

(8) 2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン登録について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長から、ホストタウン登録の中学校との交流事業での高遠中学校選定には理由があるか質問があり、スポーツ振興課長より、北原ふるさと大使が高遠町出身という縁で高遠中学校が選ばれたとの説明があった。
- ・委員長から、ホストタウン事業の中心となる事前合宿には、どの程度の選手が参加するのか質問があり、スポーツ振興課長より、リオオリンピックでは、オリンピック・パラリンピックあわせて、4～5名の選手が参加した。出場種目を含め、未定であるとの説明があった。

(9) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明

(質疑なし)

5 その他（教育次長）

(1) 8月の日程について

(2) 9月の主な日程について

- ・市民体育祭 9月10日（日）、24日（日）
- ・小学校運動会 9月16日（土）
- ・総合教育会議 9月19日（火）午後3時30分～
- ・中学校文化祭 9月29日（金）、30日（土）
- ・9月定例教育委員会 9月28日（木）午後1時30分～

6 閉 会